

第 61 号

主権
在客

ようざん通信

スーパーデイようざん中居

暖かく優しい春風がそよぐ素敵な季節が今年も来ました。そんなグッドタイミングの4月1日にスーパーデイようざん中居が新規 OPEN することが出来て非常にうれしい限りでございます。ようざんでは楽しい月のイベントを開催していくことを各事業所で心がけています。スー



パーデイようざん中居でも、利用者様に合わせた楽しいイベントを毎月考えていくと共に、普段の日常でも穏やかに安心して過ごしていただけるようなケアを行っていきたく思います。また、スタッフも「中居」に合わせて「仲良い」を合言葉にして、利用者様やそのご家族様とはもちろんのことスタッフ間や、地域の皆様とも「仲良い」関係を築いていきたいと考えています。「利用者様の、利用者様による、利用者様のための」ケアを第一に考え、認知症でお困りのご家族様、そしてご本人様に喜んでいただけるような場所、そう「春風」のような空間になるよう元気ががんばりたいと思います。(行方)



ショートステイようざん並榎

皆様、こんにちは!今年の冬は寒さが厳しかったせいか、春を待ちこがれていた感じがします。過ごしやすい季節を迎えましたので、散歩やドライブ、外食等の外出レクを多く企画しました。職員もご利用様と外出することは本当に楽しみで、外出先を決めるのにも熱が入ります。

さて、今回のようざん通信では日頃ショートステイようざん並榎で行っているカンファレンスをお伝えします。カンファレンスとは、ご利用様がショートステイを利用されている過程の中での状態の変化や、新しい課題や問題点がないか、介護サービスが適切に提供されているかどうかについて話し合う会議のことです。毎月複数回にわたりカンファレンスを行っております。今回は議題にあがったA様についてです。

現在、A様は在宅で生活をしながらショートステイをご利用いただいておりますが、最近ますます認知症の周辺症状が強くなり介護するのが大変な状況になってきました。それでもご家族は可能な限り自宅と一緒に暮らしたいという思いがあります。そこで今回はA様が落ち着いて過ごせるためにどうしたらよいかということを議題にし、次のような個別ケアを徹

底して行うことに決めました。

- ・A様はととてもさみしがりや。夜間以外は担当職員を決め必ず職員がマンツーマンで付き添い、常にそばにいるようにする。

- ・家族の方が下の名前と呼ぶのですが、苗字と呼ぶより、下の名前で呼んだ方が反応が良いので苗字ではなく、下の名前で呼ぶ。等実際にこの取り組みを始め、少しずつではありますが以前より表情も良くなり落ち着いて過ごせているのではないかと実感しております。私たちが正しい統一したケアを行うことで、ご本人も安心して穏やかな生活を安全に送ることができ、自宅での介護が少しでも楽になっていくことにも繋がっていくのではないかと思います。

施設で預かることで介護負担軽減を図るのも大切な目的ですが、認知症の周辺症状が軽減することで、ご自宅での介護負担も軽減するよう、これからもご家族の皆様やケアマネと連携し、よりよいケアを目指していきたいです。(小船)



スーパーデイようざん飯塚

民家改修型スーパーデイようざん飯塚の佐竹でございます。寒さが遠のき、ようやく暖かい日が続くようになってきましたね。鍋をつついていたのが懐かしく感じられる今日この頃、今月、飯塚からご紹介するのは春らしく『花』です。昨年、デイ内の大掃除を行ったところ、大量の植木鉢が「発掘」されまして、捨てるのはもったいない!! という事で花を植えて持って行っていただくこと企画しました。これが、予想に反して、飯塚の企画の中で一番の反響がありまして、すでに5, 6か所のようにん事業所・利用者の方々に寄って頂きました。花を眺めて、皆さんいい笑顔を見せて下さいます。植木鉢への植え替えは、利用者の皆さん方をお願いいたしました。最初は「嫌だよ〜」「やった事ないよ〜」などと消極的でしたが、やり始めると熱心に花と土に親しんで下

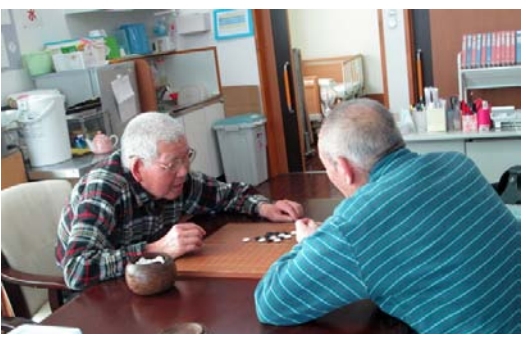
さいました。土を入れた鉢を“トントン”と床に軽く落として、土が良く入る様に工夫される方もいました。丁寧で工夫のある仕事をされるので、思わず“ムムツ、やるな”と感心しきり。春になって、良い場面を見せて頂いた今日、この頃です。(佐竹)



デイサービスようざん並榎

春爛漫、色とりどりの花が咲く季節になりました。花粉症の方は辛い時期ですが、もう少々我慢ですね。デイサービスようざんは、利用者様に「春」を体で感じて頂こうと、温かな日はお散歩へ出かけたり、箕郷の梅の花を見にドライブに出掛けたりと春を満喫していただきました。

また、先月は季節の行事「ホワイトデー」のイベントで、利用者様と一緒にクレープ作りを行いました。利用者様に粉から混ぜて頂き、利用者様の目の前で一枚一枚クレープ専用焼き機で作りました。あまーい美味しいクレープに笑顔がこぼれ「おいしね〜」の連発でした。美味しい物を食べる時の皆さんの顔は幸せそのものでした。制作レクは、ペットボトルのキャップを集め、虹のかけ橋を制作中です。近くにお寄りの際はお気軽に完成を見にデイまで遊びに来て下さい。これからもご利用様が求めている楽しいひと時を作るため精進していきたいと思えます。(渡辺)



スーパーデイようざん飯塚第2



みなさん、こんにちはー!

寒かった冬も終わり暖かい春、桜の咲く季節がやってきましたね♪今回はそんな桜の美しさにも負けない“美人の山田”がスーパーデイ飯塚第二の様子をお伝えしたいと思います♪

春といえば新学期・新生活がスタートする時期。新しい出会いがたっくさんある素敵な季節!飯塚第二ではさっそく素敵な出会いが…!なんと、なんと、白馬に乗った王子様が(笑)電子ピアノを届けて下さったのです!!!これには利用者様、職員みーんなビックリ!「わーすごい!」と驚きの声。その後すぐに「弾いてー!」と利用者様から期待の声。そんな期待に応えるようにピアノ経験スタッフが華麗に弾いてくれます。ベートーベンやカノンなどクラシックから懐かしい童謡、演歌まで幅広いジャン

ルの曲がホールに響き渡りました。

そして先日、とある土曜日のこと。昼食後の休憩時間で職員が懐かしの童謡を演奏。職員の演奏する音に合わせ口ずさんでいる利用者様もちらほら♪昔を思い出し、「あの頃はさ〜…」や「昔はよく歌ったね〜」なんて会話も聞こえてきます。すると、すると、「よし俺が歌う!じゃあ、荒城の月弾いてくれるかい?」と男性利用者様が登場!!

春高樓の〜花の宴〜♪♪♪

と、素敵な歌声を披露!飯塚第二のホールに美声が響き渡りました。さあ、これを読んでいるあなた!なんだか飯塚第二に遊びに来たくなってきたのでは??ピアノ演奏を聞きたくなってきたのでは???私たちの美声を聞きたくなってきたのでは???ってことで是非とも遊びに来てください♪飯塚第二の美男美女が、最高の笑顔でお待ちしていますよー(^O^)♡♡(山田)



ケアサポートセンターようざん飯塚

日増しに暖かくなり春を感じられる季節になりました。皆様いかがお過ごしですか?

桜の開花の便りも聞かれる今日この頃。ケアサポートセンターようざん飯塚では、笑顔の花が満開です。

「暖かくなったらどこかへ出掛けたいな!!」

「どっか連れてってよー!」との声が多く聞かれていたので、皆で春を探しに出掛けました。まずは近くのたこ公園へ。大きなたこの滑り台がある公園です。近所の子供さんが遊びに来ていたので、利用者様は大喜び。一緒に写真を撮ったり抱っこしたりと楽しい時間を過ごしました。

また、職員と一緒に滑り台を滑って楽しむ利用者様もいました。ドライ

ブでは、榛名梅林や高崎染料植物園へ出掛けました。そして、暖かくなったので皆様、積極的に身体を動かしたくなったのか?いつもの洗濯物たたみや食器拭き以外にも、色々な事をお手伝いして下さいます。ゴミ捨てや掃除まで・・・私達職員の仕事が無くなってしまいますね(笑)お手伝いをすればするほど貯まるのが、ようざん通貨。ケアサポートセンターようざん飯塚の利用者様はみんな大金持ちです(笑)ようざん商店での買い物を楽しみにされている方が多く、お孫さんや奥様へのお土産にと買っていかれる方もいます。これからも笑顔の絶えない楽しい毎日を利用者様と一緒に過ごしていきたいと思います。(古島)



P.4 スーパーデイようざん貝沢

あちこちで沢山の花さが咲き、何となく気持ちがうきうきとしてしまう今日この頃。皆様いかがお過ごしでしょうか。

私事ではありますが、先月いこの結婚式に出席する機会がありました。新郎新婦をはじめ、出席者はみんな幸せそうに笑っていて、自然と溢れ出す笑顔は素晴らしいですね。心がとても温かい気持ちでいっぱいになり、幸福感に包まれた一日でした。わがスーパーデイようざん貝沢でも、新郎新婦に負けないくらいの笑顔を見せて下さるご利用者様と一緒に

日々楽しく過ごさせて頂いております。5日に行われた「いやしの里」では、ご利用者様に手作り桜餅を召し上がって頂き、名物『貝沢劇団』による【大きなかぶ】の劇を観て頂きました。職員だけでなく、ご利用者様にも一緒に役を演じていただき、アドリブあり、笑いあり、やり遂げた達成感ありの大成功で幕を閉じました。

本来は、ご利用者様を『癒す』ためのイベントである「いやしの里」でしたが、逆に私たちがご利用者様の笑顔に癒された一日となりました。この笑顔を決やさないように、明日からも全力で笑いあっていきたいと思います。(酒井)



スーパーデイようざん双葉

カーテンを開けると窓からは、やわらかな春の日差しと、心地よい風がホール内へと吹き渡り、利用者様をお迎えすべき準備も整い、さあ!いよいよスーパーデイようざん双葉の幕開け、一日の始まりです。日頃より利用者様から若いわね、きれいよ、かっこいいと声をかけて頂いています。評判の美しき女性スタッフ達と、若きもて男性スタッフが、心よりおもてなしするこの場所は、どんな人でもつい笑顔になっちゃう。まるで魔法の国。ようこそお待ちしていました。

本日は、利用者様の会話集からホツとして思わず微笑んでしまいそうな、そんな言葉をお届けします。くじ大好きK様「ああ、こんなに良くしてもらって幸せ。宝くじが当たったらようざんさんに寄付します。」センスがひ

かるH様「ステキなお召し物ですね。」の言葉に「そう、もう古いのよ50年前の物よ。」また、利用日には必ず新聞に目を通し一言。「うちのと違うから楽しいわ。」計算が早くかけっこが得意のI様「経理の仕事で5玉のそろばんを使ってたから、とびっこは昔から得意。」コーヒー通M様より美味しい飲み方伝授「砂糖入れたら混ぜないこと。苦味の後に甘さ到来。2つの味が楽しめるんだ。」そして、うれしい言葉「ここへ来ると楽しい。明日も来たい。」限られた短い時間のなかで、いかに利用者様に楽しんで頂き、今度はいつ来るのと心待ちにして頂ける場所、魔法国を提供できるようスタッフ一同がんばって参ります。どうぞ皆様ぜひ一度お立ち寄りください。心よりお待ち申し上げます。(櫛田)



ケアサポートセンターようざん中居

ケアサポートセンターようざん中居で普段から行われてる生活の一コマを今回はお届けいたします。

「さあて、花に水でもやろうかな？」お願いいたします。

「あら、食事準備の手伝うわよ」お願いいたします。

「テーブルもふかなくちゃ」お願いいたします。

「パチンコしようかな」じゃんじゃんお願いします。

「洗濯物たたもうか？」お願いいたします。

「お茶いれますよ」お願いいたします。

色々な「お願いします」があちこちで聞こえてきます。やりたい事を、そのとき、その場で、好きなだけ・・・いつも「お願いします」と頼らせてください。そして、いつも「ありがとうございます」(丸山)



ケアサポートセンターようざん双葉



「あら、いらっしゃーい」「宝くじ買いに来たわよー。当たりそうな宝くじ30枚連番でちょうだーい!」「はーい、喜んでー」

我がケアサポートセンターようざん双葉では、よってって交流会にてようざん通貨を使用した宝くじの販売を

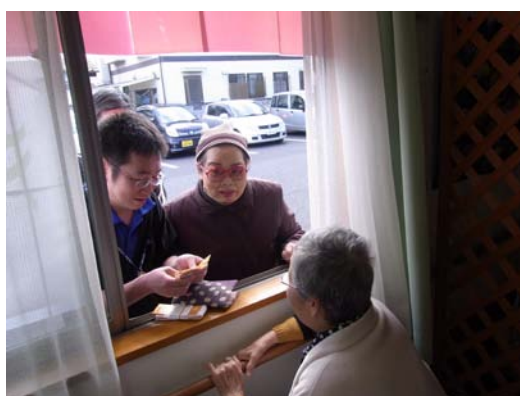
しました。多くの皆様に沢山の宝くじをご購入いただきまして、ありがとうございました。

さて、気になる当選番号は・・・こちら!

- 1等 双畑直送!! 双葉米5kg を171
- 1等前後賞 ようざん通貨50枚 を170・を172
- 2等 ちょっと一息♪ アフタヌーンティーセット
あ69・は91・A331

- 3等 快適!! お風呂セット
た329・な484・わ306・わ462・A216
- 4等 痛快!? コップとお茶セット
さ118・た317・た328・た384・な528
わ220・わ264・わ448・を66・A214
- 5等 ハズレくじ20枚にてお菓子セット (お一人様5つまで)
双葉賞 痒いところに手がと届く、思いやり双葉の「孫の手」
あ3・あ62・は60・わ398・A243・か28
か1・さ55・ま18・や239

ところで、ようざん双葉では面白いことが起きています。ヤマダさんが3人、カナザワさんは2人、ヒロユキさんは2人、ミユキさんが4人と、同じ名前のスタッフが集まっています。利用者様・ご家族様にはわかりづらいかと思いますが、今まで以上のご愛顧をどうぞよろしくお願ひ致します。以上、クマさんこと金澤がお送り致しました。(金澤(嘉))



ケアサポートセンターようざん

皆さんこんにちは。3月に入りそれまでは空気も寒々していましたが、春の暖かな空気が変わってきました。家の庭には水仙が目を出し、チューリップの葉も日ごと成長し、可愛い花を咲かせてくれるのが楽しみな今日この頃です。

ふれあいバラエティショーの方々が沢山見えました。普段の練習の成果を大いに発揮して、大きな声を出し歌を一緒に歌い、フラダンスを見たり、又とても上手なハーモニカに皆さん聞き入っていました。孫のようにかわいい人形と触れ合って、どの利用様もとても素敵な笑顔で沢山見せてくださいました。

私たちも普段、利用者様にいつもこんな素敵な笑顔を見せて頂けるよう・・・接していきたいです。(茂木)



デイサービスぽから

待ちに待った季節がやってきました～ そうです春です～✿

ぽからの皆さんは花見大好きの方々ばかりなのです。幸いなことに、ここぽからの周りは慈眼寺を筆頭に桜の名所が勢ぞろい。河津さくらに彼岸桜、ソメイヨシノ・・・しだれ桜ときたらもう最高級!! 近くのお寺にお茶を持ち込み、しだれ桜の巨木をゆっくりと見物です。その迫力の大きさに感動です。彼岸には手作りおはぎをたらふく食べ、職員

も利用者様も待ちわびた春を満喫しております。とにかく毎日花見三昧のぽからです。

でも食べてばかりではいかんと、体を動かすことももちろん忘れてはけませんよ。身体が自然に動いてしまうゲームメニューも皆で楽しんでいます。そうそう、頭の体操だって頑張ってますよ。あれやこれやと利用者様と一緒に職員も楽しんでいるぽからでした。(芝田)



訪問介護ぽから



こんにちは。

11月から訪問介護の仕事に従事しております吉崎と申します。

4か月が経ちましたが、訪問の仕事に携わったのは初めてなので毎日が学ぶ事ばかりです。利用者様からの温かいお言葉でいつも元気を頂いております。丁寧をモットーに、少しでも満足して頂けるように励んで参りたいと思います。宜しく願い致します。(吉崎)

ケアサポートセンターようざん貝沢

日に日に日差しが暖かく、利用者様とのお散歩が日課の今日この頃、ケアサポートセンターようざん貝沢は利用者様職員共に元気いっぱい、笑顔いっぱいです♪。

天気の良い日は近くへの散歩やお花見ドライブに出掛け、お天気のすぐれない日は、貝沢でブーム(?)になりつつある習字をしています。皆さん最初は「私はいいよ」「書けないよ」と遠慮されていましたが、いざ筆を手にとると達筆で味のある字を書かれ、職員から「上手ですね〜」「すごい!!」との声に、「そんなことないよ。恥ずかしいな」と

照れ笑い。書き上げた力作は、ホール内に展示しています。また、恒例の【ようざん貝沢・いやしの里】では、手作りおやつのでんぱんと、利用者様・職員参加で劇・《大きなかぶ》と《ねずみの嫁入り》をしました。とび入り参加になった利用者様もいらっしゃいましたが、見事なアドリブと職員の熱演で(?)会場は笑いの渦に包まれました。手作りのイチゴ大福も、皆さんあつという間に召しあがってしまい、写真を撮る間もないほどでした。「一つでは物足りない」「もう一つ食べたい」と好評でした。(金子)



ショートステイようざん

春の暖かさを感じられる季節になりました。

私がショートステイようざんに異動してきて2年、大地ユニットのリーダーになってちょうど1年になります。最初は慣れないため、戸惑うことや迷惑をかけてしまうことが多くありましたが、スタッフの皆さんに支えられて頑張っただけでした。

私たちショートステイようざん一同は利用者様の立場に立ち、利用者様が望むケアをすることをいつも心掛けています。利用者様と向き合い寄り添うことによって少しでも安心して過ごして頂けるよう、そして、生き生きとした生活を送って頂けるようサポートできればと考えています。利用者様は、将来のことや健康状態また、ご自身の存

在価値など、様々な不安を抱えて生活していらっしゃると思いますが、今この瞬間の楽しみを感じて頂くことで「不安」が「生きがい」へと変えら

れます。楽しみとは自然と笑顔が生まれる瞬間であり、この瞬間こそが私たちの喜びでもあります。

日々の中で利用者様が笑顔になる瞬間が増えていくことを実感できるよう、私たちは様々なレクリエーションやイベント及びスタッフによるコミュニケーションを積極的に図っていききたいと思います。

(石川)



ケアサポートセンターようざん栗崎

こんにちは!今日はケアサポートセンターようざん栗崎の春の一日をレポートしたいと思います。

ピンポン♪ようざんの車に乗って栗崎へ。「おはようございます。」ホールのいつもの席に座りお茶を飲みながら、健康チェック。そして朝の体操では”ラジオ体操”や”365歩のマーチ”で身体を動かします。今日はお風呂の日、さっぱりした後は、水分補給です。そして、目の前には、歌集が配られ、みんなで歌をうたいます。お屋の前には、口腔体操、ぱ・た・か・ら・ばたから。みんなで大きな口をあけて声を出します。結構、気持ちがいいですよ。お待ちかね!今日のお屋はなんでしょう?残さず食べました。しっかり歯磨きした後は、午後のレクリエーションの時間です。月に5、6回は、ボランティアの方々の慰問があります。歌謡ショー、ギター演奏、南京玉すだれ、アコーディオン、などなど。盛りだくさんです。慰問の方々に感謝!季節にあった、おやつ作ではひな祭りでの桜餅生地にあんこを入

れてさくらの葉をまいて出来上がり。とても慣れた手つきで作って頂きました。春の山菜おやきは、春の美味しい匂いに誘われて、昼寝をしていた利用者様が、起きてきました。ゲームでは、テーブルボーリングやテーブルピンポン。ビニール袋で作ったクラゲをうちわで扇ぎます。落ちると、のろわれる～(笑い)。だから一生懸命扇ぎます。天気の良い日には、外へ散歩に出かけます。やっぱり外はいい!笑顔があふれます。他にも、ドライブや、お誕生日会、ぬり絵、癒し処の足浴・フットマッサージ。月に一度のイベント、カクテルダンスパーティーなどがあります。そしてまたまたお待ちかね、おやつ時間。黒糖今川焼は大人気。時にはお好みドリンクを飲んで頂いています。ようざん栗崎での一日いかがでしたでしょうか?私たちスタッフは利用者様のケアサポート、ようざん栗崎と家での暮らしが安心して出来ればと願っています。(工藤)



スーパーデイようざん

みなさんこんにちは。段々と日が伸び、暖かくなって春を感じられる季節になって来ましたね。「春が来た、春が来た。」と、つい歌いたくなくなってしまいます。

さて、スーパーデイようざんのホールには、すでに桜の花が咲いております。この桜は、利用者様と職員で、いい春が来るようにと願って作りました。ホールには満開の桜の木が立っているので利用者様は「何の花?」「何かお祭りですか?」と、お聞きになられる方もいらっしゃいます。一本の桜の木ですが、利用者様の心を癒しているようです。春になると外出する事も多くなり、梅林を観に出掛けてきました。景色

や花の香りと共に、春の訪れを利用者様と感じられたことはとても嬉しく思います。

外出だけではなく、スーパーデイようざんでは室内でも楽しく利用者様は過ごされております。特に室内ゲームで人気があるのは、ピンポン玉を転がして箱に入れ、その入った箱の点数を競うゲームです。ピンポン玉が100点に入ると「すごいね!」「やったね!」利用者様、職員共にとても盛り上がります。これからも利用者様が喜んで頂けることを第一とし、色々なレクリエーションやゲームなど提案していきたいと思っております。今後ともスーパーデイようざんを宜しくお願いします。(郷本)



グループホームようざん

日毎に日差しは春を感じさせ、梅の白い花が咲いているのを見ると、厳しい寒さが続いただけに、ほのかに漂う香りにこころが踊ります。あたたかな日にはようざんのまわりを皆さんで散歩に出かけると、道端にはたんぽぽの花・フキノトウが芽を出しています。近くにある護国寺には枝垂桜のつぼみが膨らみ明日にでも咲きそうな様子で、『咲いたら綺麗だろうね』『みんなで見に来ようね!』と楽しみにしています。女の子の節句『ひな祭り』には「ポカ寿司」の職人さんがグループホームに来て皆様の前でなんと生寿司を握って下さいました。思いがけずの



サプライズでした。シャケ、えび、アナゴ、マグロを口に入れながら「お寿司屋さんに来たみたいだ・・・」「ひさしぶりだよ」「美



味しいね…」と普段見られない笑顔がこぼれました。さすがにプロです。お吸い物もしっかりダシがとれていて堪能したようでした。日々の楽しみはボランティアさんの慰問、ふれあいバラエティの踊りと歌、ハーモニカに合わせて唄う懐メロ・童謡、美容師さんにお化粧をしていただき何十歳も若くきれいに变身……。いろんな方々が来て下さるのを「今後はいつ・・・」と待っています。天気の良い日は春を探しに近所へお散歩へ。沈丁花の香りを楽しんだり、名前のわからない花に勝手に名前をつけたり……。そして保育園の近くを通れば「ようざんの人だー!」とかわいい園児が集まってくれ、笑顔の花が満開となります。そして帰りには近くの自動販売機でジュースを購入し、お茶の時間に楽しんでいます。これからも日々の生活を楽しんで頂き、笑顔が活力となり、元気に「1に安全 2に笑顔」で過ごして頂けるように職員全員で頑張ります。(神宮)

ケアサポートセンターようざん石原

日増しに暖かくなり春本番を感じる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

3月のケアサポートセンターようざん石原では、嬉しく、とてもすてきな事がありました。利用者様のお一人がめでたく100歳を迎えられたのです。お誕生日会には職員手作りのバースデーケーキを召し上がって頂き、他の利用者様と歌やゲームで盛り上がり、笑顔多く楽しいひと時を過ごして頂くことができました。

また、法人内他事業所の利用者様もお招きし、ようざん通貨を利用しての企画も行いました。“ようざん石原すごろく大会”です。高崎の名所をマスにしてサイコロを振って駒を進めて行くもので、運の良い人悪い人色々で、大変盛り上がることができました。

これから暖かい日が増えまして行きます。ようざん石原も積極的に、明るく元気に過ごして頂けるよう、職員一同で楽しい企画をご提案できるよう頑張ってください！(本間)



スーパーデイようざん石原

皆さんお元気ですか？

あんなに寒かったのが嘘のように急に暖かくなりましたね。花粉も真っ盛りで大変です。そんな中、スーパーデイ石原では毎日散歩に出掛け、季節の移り変わりを楽しみながら筋力強化に励んでいます。3月は雛祭りにちなんで“ちらし寿司”と“甘酒”と“雛あられ”をご用意させて頂き「懐かしいね」「美味しいよ」と喜んで頂きました。

恒例のようざん通貨企画では、スーパーデイ石原お馴染み(?)のおやつデリバリーでグループホーム倉賀野さんへ春風と共に名物の“ぼたもち”をお届けさせていただきました。お味はいかがだったでしょうか？さあ来月は、いよいよ桜と共にどちらの事業所へ何をお届けするかをお楽しみに!!



グループホームようざん飯塚

やわらかな日ざしの中に春の訪れを感じ、桜の開花を待ちわびる季節となりました。

グループホーム飯塚では、本格的な春の訪れを前に、ホールに梅の壁画を作製し掲示しています。暖かい日には外を散歩し、日々季節の変化を感じて頂けるように心掛けています。

施設内では、利用者様の居室について、現在「私好みの部屋作り」

に取り組んでいます、のれん、ポスター、家族写真を飾る方、絵画、版画を住み慣れた自宅より持ちよる方、様々ですが、個性に富み温かみのあるとても良い感じに仕上がっています、ご家族の皆様、思い出に残る物がありましたらぜひ飾ってください。

3月12日に、毎月恒例のお茶会が開催されました、4月も予定しています。手作りの和菓子とお抹茶を用意して多くの皆様の参加をお待ちしています。(白石)



ケアサポートセンターようざん並榎

梅の花が見頃になり、春の暖かさを感じる今日この頃・・・皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。ようざん並榎では、3月の取り組みとして【ひな祭り撮影会】を行ないました。ひな祭りにちなんで、利用者様に和服を着て頂き記念撮影をしました。着物と着付けは職員の協力の下行いました。参加された利用者様は皆、満面の笑顔で(見違えちゃったよね)(若い人が着ればいいと思っていたけど着せてもらえて良かった)とお話しして下さいました。おみやげに気持ちも表情も若

返った皆さんのお写真を記念に持ち帰って頂きました。また、誕生日会では 事前に利用者様の好みを伺って昼食を外食ツアーに切り替えて各々好みの品を召し上がって頂きました。普段提供させて頂いているお食事以上に食欲が増すようで、全員完食され、最後には口を揃えて(また来たいね!)と話されておりました。これからも利用者様の笑顔を引き出せるよう、また、様々な体験・経験をして頂けるよう努力して行きたいと思ひます。(市川)



居宅介護支援事業所ようざん

桜咲く季節となりました!今年は3月中に夏日があつたり、そうかと思えば寒い日があつたりと寒暖の差が大きく、体調を崩してしまう方も多いかと思います。栄養バランスのとれた食事をとること、十分な睡眠をとること、適度な運動をすることに普段以上に心がけていきましょう。(もちろん、季節の変わり目だけではなく、普段から生活のリズムを整えて体調の管理に気をつけることが大切です!)特に、栄養については、たんぱく質が不足すると、体内で免疫の働きを担っているリンパ球や抗体などの数が減っていきます。また、ビタミンAが不足すると抵抗力低下、ビタミンC、E、

亜鉛(ミネラル)などが不足すると免疫機能が低下すると言われます。ビタミンやミネラルは、緑黄色野菜(かぼちゃ、にんじん...など。ちなみにたららの芽、つくしも緑黄色野菜だそうです!)に多く含まれますから、たんぱく質食品だけではなく、緑黄色野菜もしっかりとってください。

また年度が変わり、新たな生活をはじめの方、生活のリズムが変わっていく方等いらっしゃると思います。何かとストレスがたまる時期でありますので、ときには息抜きをしつつ体調を崩さないように過ごしていきましょう。(阿部)

グループホームようざん倉賀野

みなさん、こんにちは!!陽気もすっかり暖かくなり、先月には「もう夏か!?!」と思うほどの気温を記録した日もありましたね。外を見渡せば、きれいな花や鳥のさえずり、チョウチョが楽しそうに飛び回る様子を見ながら心躍るようです。暖かい風に誘われ、散歩やドライブに出掛ければ思わず上着を1枚脱ぐ利用者様。「いい風が吹くんね♪」と笑顔が溢れます。また、室内では先日近所の方がご来苑くださり、ハーモニカをご演奏いただきました。優しいハーモニカの音色にみなさん思わずうっとり…利用者様からの「荒城の月!」というリクエストにもお応えいただき大熱唱で幕を閉じました。

そして「花より団子!?!」ではないですがグループホームようざん倉賀野ではおやつ作りが盛んです。「みなさん!今日のおやつは何か作りま

しょう!!」ドーナツにたい焼き、お好み焼きにたこ焼きに…代わる代わるのおやつ毎、利用者様にも手伝っていただきながら、出来立てをみんなで「頂きます!!」と、これがまた絶品。お茶をすすりながら「やっぱり作り立てがおいしね。」と大満足のご様子です。ホームベーカリーをつかって朝食を焼き立てパンで♪なんて朝もありました。

まだまだ春はこれから!!4月には散歩やドライブ、畑作りなどの戸外レクリエーションを積極的に計画するぞー!!まずは花見へレッツ・ゴー!!来月もぜひお楽しみに。(秋山)



スーパーデイようざん栗崎

春の麗らかなる日差しが射し込める中、皆様いかがお過ごしでしょうか。スーパーデイようざん栗崎では、冬から春にかけて利用者様と一緒に苑の畑で、ほうれん草・つみ菜を育ててきました。そして、ついに収穫の時がやってきたのです。収穫中、利用者様は満足そうな表情を浮かべ、和気あいあいと春の収穫を楽しんでおられました。収穫した、ほうれん草・つみ菜はお浸しにして、皆さんでおいしく頂きました。利用者様が笑顔を浮かべながら、「自分たちで育てた野菜は格別だねえ。」とおっしゃる姿がとても印象に残っています。これから夏に向けて、「美味しい、じゃが芋を植えよう」と皆さん張り切っています。楽しみがいっぱいにふくらんで・・・(^)v

また、徐々に気温も上昇しお散歩日和となつてまいりました。お散歩中、素敵な梅の木の前で記念撮影。皆様、自分のペースで無理のな

いように身体を動かし、冬の運動不足を解消されている様子でした。

スーパーデイようざん栗崎では、初めて『ぼか寿司』を体験しました。利用者様一人一人の注文に応じて、板前さんが目の前でお寿司を握る鮮やかな手さばきは、お寿司屋さんのカウンターさながらです・・・利用者様は、「まさか、ようざんでこんな美味しい握り寿司が食べられるとは。」(^◇^)と、皆様感激していらっしゃいました。この日、大好きなお寿司を頬張りながら「おいしい、おいしい。」という言葉を何回も聞いたことは、職員にとって大変喜ばしいことでした。

これから、花や草木が生い茂り生命の美しさを堪能できる季節が、やって来ます。利用者様の輝く笑顔がたくさん見られるように職員一同、精一杯努めて参りたいと思います。(松田)



ケアサポートセンターようざん 事業所案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンターようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町 1180 Tel 027-362-0300
ケアサポートセンターようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん	認知症対応型共同生活介護	
デイサービスようざん並榎	通所介護	
ショートステイようざん並榎	短期入所生活介護	
居宅介護支援事業所ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイようざん飯塚	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町 1311-6 Tel 027-370-4355
ケアサポートセンターようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町 141-1 ケアサポートセンターようざん栗崎 スーパーデイようざん栗崎 Tel 027-353-4393 ショートステイようざん Tel 027-386-8643
スーパーデイようざん栗崎	認知症対応型通所介護	
ショートステイようざん	短期入所生活介護	
ケアサポートセンターようざん貝沢	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん貝沢	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市貝沢町 1492-1 Tel 027-386-5043
ケアサポートセンターようざん双葉	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市双葉町 22-9 Tel 027-386-9943
スーパーデイようざん双葉	認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンターようざん石原	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市石原町 4516-1 Tel 027-381-6743
スーパーデイようざん石原	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん飯塚	認知症対応型共同生活介護	群馬県高崎市飯塚町 1030 Tel 027-381-6543
ケアサポートセンターようざん飯塚	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん飯塚第2	認知症対応型通所介護	
デイサービスぽから	通所介護	群馬県高崎市綿貫町750-1 訪問介護ぽから Tel 027-386-5775 デイサービスぽから Tel 027-386-5776
訪問介護ぽから	訪問介護	
グループホームようざん倉賀野	認知症対応型共同生活介護	群馬県高崎市倉賀野町 2191-1 Tel 027-329-5743
ケアサポートセンターようざん中居	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上中居町 557-2 Tel 027-386-8043
スーパーデイようざん中居	認知症対応型通所介護	

4月1日
オープン